

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成24年8月6日

上場会社名 高松機械工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6155 URL http://www.takamaz.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高松 喜与志
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 溝口 清 (TEL) 076-274-0123(代表)
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,284	14.4	201	454.6	249	407.3	223	730.0
24年3月期第1四半期	2,871	37.7	36	—	49	—	26	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 252百万円(465.3%) 24年3月期第1四半期 44百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	20.53	20.40
24年3月期第1四半期	2.51	2.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,079	8,901	55.3
24年3月期	15,791	8,739	55.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,890百万円 24年3月期 8,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,379	32.6	711	408.3	778	354.5	531	423.3	48.93
通 期	16,782	16.4	1,304	31.9	1,427	31.4	952	49.8	87.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	11,020,000株	24年3月期	11,020,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	125,629株	24年3月期	159,629株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	10,876,909株	24年3月期1Q	10,717,897株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高、欧州債務問題、海外の景気減速などの景気下振れリスクが存在し、依然として厳しい状況にあります。内需が底堅く推移してきたことで緩やかに回復を続けてきました。

工作機械業界におきましては、円高や欧州経済の不安が懸念事項としてあるものの、単月業界受注総額では平成24年2月から5ヶ月連続で1,000億円を超えるなど、高水準を維持してきました。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は32億84百万円と、前年同期に比べ4億13百万円(14.4%増)の増収となり、営業利益は2億1百万円(前年同期比454.6%増)、経常利益は2億49百万円(同407.3%増)、四半期純利益は2億23百万円(同730.0%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

工作機械事業

工作機械事業におきましては、工作機械業界で需要をけん引している海外市場への対応強化をはかってきました。

タイ市場におきましては、TAKAMATSU MACHINERY (THAILAND) CO., LTD.にて5月末にプライベート・ショーを開催しました。非常に盛況で、多くの引合をいただきました。また、中国市場におきましては、シェア拡大をはかるために日系自動車関連企業が多い広州に喜志高松貿易(杭州)有限公司広州分公司を設立する手続きを進めておりましたが、6月末に現地政府より営業許可を受けました。

国内市場におきましては、自動車業界からの需要が回復してきていることから、省エネ・省スペースな製品を提供してきたほか、これまでのノウハウと自動化技術をもって、ユーザが国内に設備投資する場合だけでなく、海外に設備投資する場合にも最適な提案を行うことで、受注獲得に努めてきました。

生産におきましては、より多くの製品を提供していくために、設計や組立などで外注を効果的に活用しておりますが、更に生産能力拡大をはかるため、今年度中に本社工場を増築する予定であります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における工作機械受注高は34億73百万円(前年同期比15.1%増)となり、工作機械受注残高は53億76百万円(同10.2%増)となりました。

売上高におきましては、30億10百万円(同17.6%増)となり、その内訳は、内需17億6百万円(同31.4%増)、外需13億3百万円(同3.3%増)、外需比率43.3%(前年同期は49.3%)であります。また、営業利益は2億8百万円(前年同期比1,227.9%増)となりました。

IT関連製造装置事業

IT関連製造装置事業におきましては、半導体関係が売上高を底支えしてきましたが、総じて厳しい環境で推移してきました。一方でLED関係やハードディスク関係の需要が増加に転じる兆しが見え始め、先行きに若干の明るさも感じられます。

この結果、売上高は1億25百万円(前年同期比45.2%減)となり、営業損失は9百万円(前年同期は26百万円の営業利益)となりました。

自動車部品加工事業

自動車部品加工事業におきましては、自動車生産の回復から受注が順調に推移している中で、今後の事業拡大に向けた新規開拓の営業活動を推進してきました。

この結果、売上高は1億49百万円(前年同期比82.2%増)となり、営業利益は2百万円(前年同期は6百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は160億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて、2億88百万円増加しました。

その主な要因としましては、受取手形及び売掛金が3億円減少したものの、たな卸資産が5億55百万円増加したことによるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債は71億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて、1億26百万円増加しました。

その主な要因としましては、支払手形及び買掛金が93百万円減少したものの、未払費用が2億25百万円増加したことによるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は89億1百万円となり、前連結会計年度末に比べて、1億61百万円増加しました。

その主な要因としましては、利益剰余金が1億68百万円増加したことによるもので、自己資本比率は55.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は計画通りに推移しており、平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間における損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,860	2,834
受取手形及び売掛金	5,352	5,052
商品及び製品	410	547
仕掛品	874	1,359
原材料及び貯蔵品	879	812
その他	332	382
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	10,704	10,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	949	939
土地	2,326	2,326
その他(純額)	834	811
有形固定資産合計	4,110	4,077
無形固定資産	68	76
投資その他の資産		
その他	908	942
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	907	941
固定資産合計	5,086	5,095
資産合計	15,791	16,079

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,080	3,987
短期借入金	829	829
未払法人税等	41	128
賞与引当金	162	68
役員賞与引当金	23	7
製品保証引当金	36	30
その他	307	561
流動負債合計	5,480	5,614
固定負債		
長期借入金	767	742
退職給付引当金	488	496
役員退職慰労引当金	272	265
その他	42	59
固定負債合計	1,571	1,563
負債合計	7,052	7,178
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,835	1,835
資本剰余金	1,826	1,824
利益剰余金	5,089	5,258
自己株式	△64	△50
株主資本合計	8,687	8,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44	34
為替換算調整勘定	△50	△11
その他の包括利益累計額合計	△6	22
新株予約権	58	9
少数株主持分	0	0
純資産合計	8,739	8,901
負債純資産合計	15,791	16,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,871	3,284
売上原価	2,240	2,465
売上総利益	630	819
販売費及び一般管理費	594	618
営業利益	36	201
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	2
再生物売却収入	3	2
持分法による投資利益	6	26
為替差益	—	11
その他	5	9
営業外収益合計	18	51
営業外費用		
支払利息	4	3
為替差損	1	—
その他	0	0
営業外費用合計	5	3
経常利益	49	249
特別利益		
固定資産売却益	—	0
新株予約権戻入益	—	46
特別利益合計	—	47
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	49	294
法人税、住民税及び事業税	7	113
法人税等調整額	14	△42
法人税等合計	22	71
少数株主損益調整前四半期純利益	26	223
少数株主利益	0	0
四半期純利益	26	223

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26	223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	△10
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	6	19
持分法適用会社に対する持分相当額	7	19
その他の包括利益合計	17	28
四半期包括利益	44	252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44	251
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。